

Smart規約アシスト264

管理規約改定を、 安く・速く、だけで終わらせない。

現行規約に込められた建物固有のルールや
これまでの改定経緯を踏まえながら、
最新の標準管理規約に対応した改定案を作成します。



このような課題ありませんか？

汎用型AIに管理規約を
そのまま入力するのは不安



管理規約などの重要文書を
ChatGPT等の汎用型AIへ直接入力することに、
情報漏洩やデータ管理上の不安がある。

標準管理規約に合わせるだけでは
建物独自のルールが消えてしまう



過去のトラブルや運用上の理由から、
あえて追加・変更された条文もあります。
単純な差し替えでは、その背景まで
失われる可能性があります。

“規約には、
「違うから直す」のではなく、
「違うけれど残す」条文があります。”

専門家への全面依頼は
費用負担が大きい



規約全体の確認・比較・改定案作成を
専門家へ全面的に依頼すると、
業務範囲によって30万円以上となる
ケースもあります。

※料金は依頼範囲・専門家・物件条件等により異なります。

Smart規約アシスト264なら

そのマンションだから
必要なルールを残す



現行規約や改定経緯を確認し、
最新基準へ変更する部分、
現行のまま残す部分、
管理組合側で判断する部分を
整理します。

「何を変えたか」だけでなく
「なぜ変えたか」まで見える

現行規約	標準管理規約	改定案
—	○	○
—	✓	○
—	△	△

現行規約・標準管理規約・改定案に
加えて、変更・維持・要検討とした
理由まで記載した比較表を
納品します。

重要文書を扱うことを
前提とした運用



汎用型AIを担当者自身で利用する
場合は異なり、管理規約を扱う
法人サービスとして、情報管理・
セキュリティリスクに配慮した
運用を行います。

それでも心配なら、
最後は専門家へ



必要に応じてマンション管理士等
による最終チェックを追加
できます。

¥ **59,400**円～



**最短翌日
納品実績**



**専門家
チェック対応**

Smart規約アシスト264が選ばれる理由

01 建物固有のルールを消さない



最新の標準管理規約に機械的に置き換えるのではなく、過去の改定経緯や管理組合独自の運用を確認。
標準管理規約とは異なっている、そのマンションに必要な条文や表現は残したうえで改定案を作成します。

02 改定理由まで明示した比較表を納品



単なる新旧対照表ではありません。
「なぜ変更するのか」「なぜ現行を維持するのか」「なぜ管理組合で判断する必要があるのか」まで整理して納品します。
理事会・総会における改定内容の説明・検討にも活用できます。

03 情報管理を前提としたサービス設計



管理規約という重要文書を扱うことを前提に、情報管理・データ取り扱いに配慮。
担当者が個人的に汎用AIへ規約をアップロードして作業する方法とは異なる運用体制で対応します。

比較表イメージ

現行規約	標準管理規約 (令和8年改正版)	改定案	改定理由
既存の条文	改正後の標準条文	修正文	最新の標準管理規約への対応
独自の条文・表現	該当なし	現行維持	建物固有の運用上必要なため維持
現行条文と相違あり	標準条文と相違	要検討	建物固有の運用に関わるため 管理組合で判断

04 必要なところだけ 専門家を活用



比較・整理・資料作成など、システムで効率化できる工程はSmart規約アシスト264が担当。
専門家の判断が必要な場合は、マンション管理士等による最終チェックを追加できます。

専門家にしかできない
仕事まで、
専門家の時間で
やらない。

05 低価格・短納期

59,400円～

最短翌日納品実績



比較・差分整理・資料作成などの工程をシステム化することで、従来の人的作業を大幅に効率化。
価格を抑えながら、迅速な規約改定を実現します。

サービス提供フロー

STEP 1

現行管理規約をご提供



Word・PDF等

+

建物固有情報

- ・過去の改定経緯
- ・残しておきたいルール
- ・管理組合固有の事情
- ・その他の要望



STEP 2

Smart規約アシスト264



- ・最新標準管理規約との比較
- ・建物固有条文の確認
- ・変更/維持/要判断の整理
- ・改定理由の整理



STEP 3

成果物を納品



- ・改定案
- ・比較表
- ・改定理由
- ・編集可能なデータ



OPTION

専門家による
最終チェック



必要に応じて
マンション管理士等が
最終確認を行います。

新しい標準管理規約に、ただ合わせるのではない。

そのマンションがこれまで**守ってきたルール**も守る。

